

安楽寺古墳(高崎市)

ここは安楽寺/この境内に安楽寺古墳が所在する



さまざまな標柱が立っている





高崎市指定史跡
安楽寺の異形板碑

群馬県指定史跡 安楽寺古墳

樂師如來

境内にある文化財について記されている

鼠供養塔・倉賀野八景奉納額・ 板碑

本堂裏山の北側に全国的にも非常に珍しい鼠供養塔があります。倉賀野河岸で舟問屋兼脇本陣を営んでいた須賀荘兵衛が寄進し「寛政辛亥（一七九一）初夏須賀荘兵衛吉甫」と刻されています。舟問屋は荷を保管するため何棟も穀倉棟が並び、そこに巢食う鼠を駆除した際、その霊を供養して建てたものです。高さは135cm、幅は28cmもあります。

拝殿左の掲額は明治初頭に寄進され、当時の倉賀野の景勝地である「養報寺落雁」「九品寺晚鐘」「安楽寺晴嵐」「大杉の月」「太鼓橋涼」「烏川帰帆」「飯玉の松」「八幡の雪」の八景を詠んだものです。

覆屋おおいやに保護された中にある二基の板碑は、粗粒砂岩あまびきの天引石（多胡石）が使われた卒塔婆の一種です。通常の板碑に比べて厚みがあり、将棋の駒のように加工され、梵字ぼんじで阿弥陀三尊と天蓋てんがいと華瓶けびょう二つが彫られています。

正面が本堂



そこで左手を見たところ



同じく、右手を見たところ/庚申供養塔と記された板碑が立っている



これは左手にある「安楽寺の異形板碑」



高崎市指定史跡

あん くらく じ けい いた び

安楽寺の異形板碑

Anrakuji-ikeitabi

板碑は「板仏」・「平仏」・「板石塔婆」などとも呼ばれ、追善供養などのために建てられた、板状の石材を使用した卒塔婆の一種である。中世の関東地方において多く作られた。形状は、上部を三角形にして、その下に二条の線が切り込まれ、梵字や仏像などが刻まれる。

安楽寺にある二基の板碑は、将棋の駒型をしていて通常の板碑よりも厚みがあり、石材は牛伏砂岩（天引石）が使われている。板碑は緑泥片岩で作られることが多く、牛伏砂岩が使用されている例は少ない。梵字で刻まれているのは阿弥陀三尊である。

この板碑は、風化により年号が判別できなくなっているが、形態などから鎌倉時代末から南北朝時代前半の造立と推定されている。

| | 高さ | 幅 | 厚さ |
|----|-------|------|------|
| 右側 | 138cm | 65cm | 45cm |
| 左側 | 112cm | 54cm | 30cm |

板碑の法量



「安楽寺の異形板碑」拓本

所在地 高崎市倉賀野町八六七（安楽寺）
指定年月日 昭和四八年一月三十一日
平成二三年三月二五日設置

高崎市教育委員会



右側の異形板碑



左側の異形板碑



正面は本堂/手前に説明坂が立っている



左手が倉賀野八景奉納額



群馬県指定史跡

あんらくじ こふん

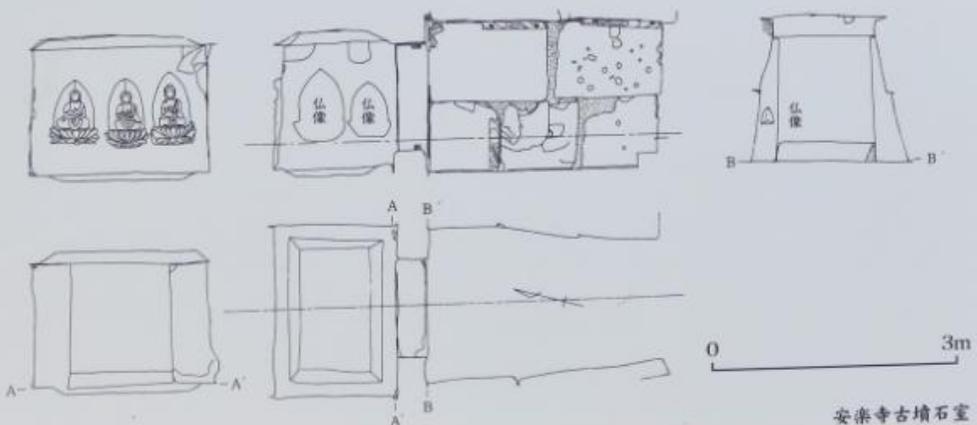
安楽寺古墳

Anrakuji-kohun

安楽寺古墳は七世紀末頃に築造されたと推定され、径二〇メートル、高さ四メートルの規模を有する円墳である。

主体部は横口式石槨と呼ばれる形式で、羨道の奥に石棺が取り付いたような構造をしている。

石室内部の壁面には、鎌倉時代の製作と推定される仏像が奥壁に三体、左右の壁に二体ずつの計七体彫られている。この仏像は、七仏薬師と呼ばれる安楽寺の本尊となっており、通常は秘仏とされており、十二年に一度巳年に開帳している。



所在地 高崎市倉賀野町八六七（安楽寺）
指定年月日 昭和五六年五月六日
設置年月日 平成二五年三月二二日

高崎市教育委員会

右手から本堂の背後に回ってみると大きなマウンドがある/東側から見たところ



近づいて見る /これが安楽寺古墳/7世紀末頃築造の円墳/主体部は横口式石槨



少し挟られた跡がある



更に進んで北西側から見たところ



これは西側から見たところ/墳丘にさまざまな石造物が立っている





南西側から見たところ/墳丘に登ってみる



右手(南側/本堂側)は墳丘が削られている



こんな塩梅で、本堂内から横口式石槨の壁面に彫られた七仏薬師が拝めるようだ



左手の東方向を見たところ



更に左手の北方向を見たところ



その更に左手の西方向を見たところ/墳丘に石碑が並ぶ



こな塩梅



さて、これは境内の外で南西側から墳丘を見たところ



アップで見たところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/takasaki_anrakuzi/

<http://gogohiderin.blog.fc2.com/blog-entry-865.html>

<https://blog.goo.ne.jp/nekotokenchiku/e/8ad9191d519275a9843dbd4c1c7e5745>

<http://kamaenaoki.blog.fc2.com/blog-entry-305.html>

<http://transience.blog.so-net.ne.jp/2016-07-26>

http://mkawa.at.webry.info/201201/article_12.html

